

第108回世界の人とふれあいタイム

タイ王国の話
淀野 チンタナ氏

日時：2023年8月6日(日)
(14:00~16:00)

会場：八王子市学園都市センター第5セミナー室
(フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』)



ゲストのチンタナさんは、約5年前に来日し八王子に家族4名とお住まいです。今回は主に、タイの歴史、タイの宗教、タイのお正月、ロイクラトン祭り、タイ料理等について話して頂きました。

【タイの歴史】

・スコータイの時代(1237年-1438年)
初めてタイ語の文字が取り入れられ、また、ロイクラトン(灯ろう)祭りが始まりました。

・アユタヤの時代(1350年-1767年)

この時代、王様は33人いて、生活、宗教、外国との取引は自由に行われましたが、ミャンマーとの戦争では2回とも敗北しました。



・グルントンブリー時代(1768年-1782年)の王様は一代だけで、14年間という短い時代でした。

・ラタナコーシンの時代(1782年~今年) 現在は10代目の王様です。5代目の王様は国の近代化をはかり、インフラ整備(鉄道や郵便)や奴隷制度の廃止に努めました。



【タイの宗教】

1歳になると髪を切り、男性は20歳で坊主になり結婚セレモニーは、お坊さんが行います。



【タイのお正月】(4月12日~14日)

バンコクでは、お正月になると水かけ祭りが行われ、4月13日と14日は家族の日でもあり、目上の人を

大切にしています。



【ロイクラトン祭り】(11月)

11月の満月の時にチェンマイでは、ランタン祭りが行われます。なお祭りが終わった翌朝、担当係員によってゴミは綺麗に片付けられます。



【タイ料理】

日本でも人気のあるトムヤムクンをはじめ、さまざまな料理を紹介して頂きました。

有名なタイ料理

トムヤムクン



ソムタム



グリーンカレー



ガバオライス



パットタイ



【タイの果物】

ドリアンは、果物の王様として知られています。

マンゴー (マムアン)



ボールメロン (ソムオー)



タイの果物

□ タイ語
タイは暑いので、夏の果物はとても美味しいです。

ドリアン (トリアン)



マンゴスチン (マンクット)



ウォーターメロン (テンモー)



お土産としてはカレーペースト、“ドイカム”というブランドのドライフルーツ等が有名です。

アンケート結果では、「とても楽しく、いろいろな事が学べました」との回答が、多数寄せられました。

(世界の人とふれあいタイム委員長 生山 龍哉)

※次回：11月19日(日)は[エチオピア]の話です。

